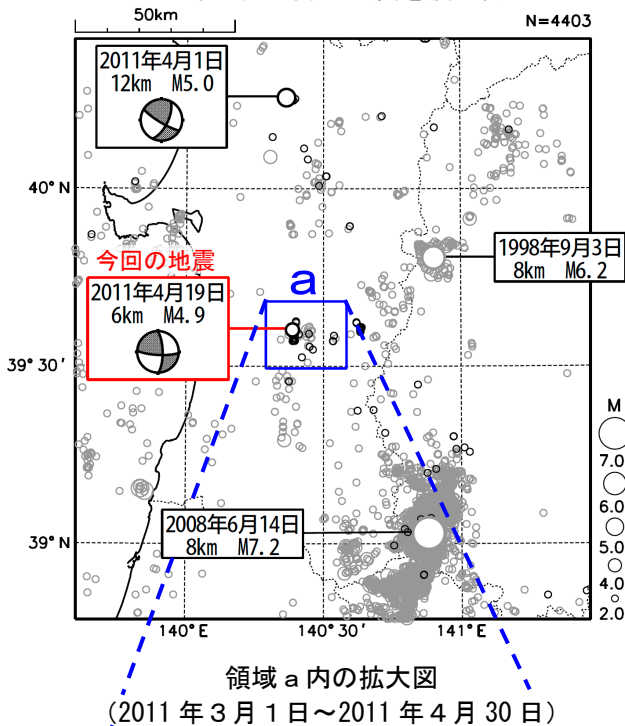


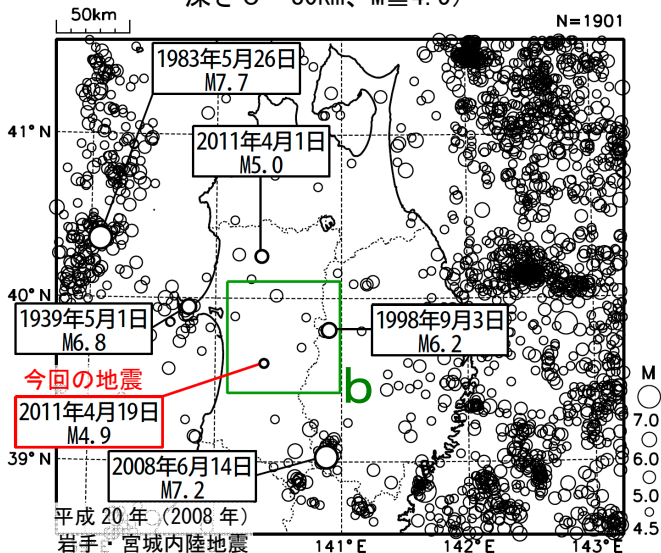
4月19日 秋田県内陸南部の地震

震央分布図 (1997年10月1日~2011年4月30日、
深さ0~30km、 $M \geq 2.0$)
2011年4月以降の地震を濃く表示



震央分布図

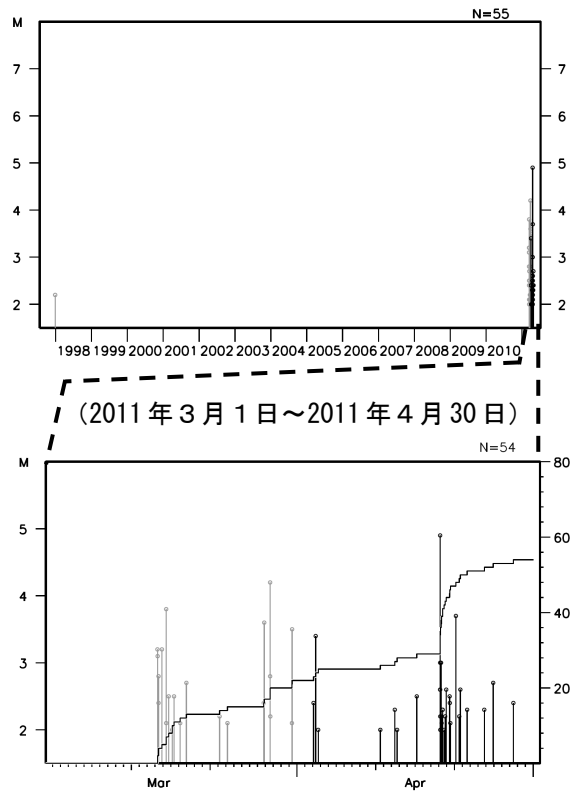
(1923年8月1日~2011年4月30日、
深さ0~80km、 $M \geq 4.5$)



2011年4月19日04時14分に秋田県内陸南部の深さ6kmでM4.9の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震の発震機構解は北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、地殻内で発生した地震である。4月30日現在、余震活動は徐々に低下している。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、M2.0以上の地震はほとんど発生していなかった。

領域a内の地震活動経過図及び回数積算図



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)ではM4.5以上の地震が時々発生している。このうち、1998年9月3日に発生したM6.2の地震(最大震度6弱)では、負傷者9人などの被害が生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域b内の地震活動経過図

